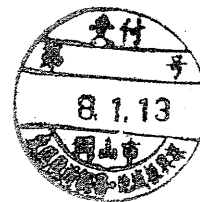


岡山市区づくり推進事業助成申込書

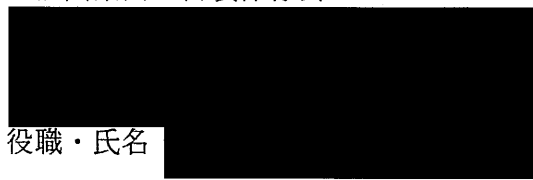
(地域活動部門)



令和 8年 1月13日

岡山市長 様

フリガナ ウラマチャウスヤマコフンホソソノカイ
 団体名 浦間茶白山古墳保存会
 所在地
 連絡先
 フリガナ
 代表者 役職・氏名



※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
 ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	浦間茶白山古墳（歴史）を活かした地域の活力創成事業
事業実施小学校区・地区	御休小学校区
事業実施回数	新規 ・ <input checked="" type="radio"/> 継続 3 回目 / 【 R6年度から】
課題	<p>※地域の実情と解決をはかりたい課題、事業実施の必要性について記載してください。</p> <p>① 地域に存在する歴史のある各史跡の中で、「浦間茶白山古墳」への関心・興味・価値認識が低いために、住民の皆さんの意識を高める必要がある。</p> <p>② 少子高齢化、核家族化がすすみ、生まれ、育ち、生きてきたこの地への郷土愛やつながりが希薄化しており、これを高める必要がある。</p> <p>③ 自慢できる歴史的史跡、誇れる地域の宝、国史跡「浦間茶白山古墳」の情報をひろく発信ができる人材が必要である。</p> <p>④ 浦間茶白山古墳の知名度を高めて訪れる人を増やす必要がある。</p>
事業の目的	<p>※事業を実施する「目的」を記載してください。</p> <p>① 「浦間茶白山古墳」を通じ地域の人々に故郷に対する愛着心を醸成させる。</p> <p>② 「浦間茶白山古墳」が学区のシンボルになる様、価値観の共有を図る人材の育成。</p> <p>③ 「浦間茶白山古墳」を世に広め、学区の知名度を上げ、見学者を増やし、賑わいを生み出し、地域全体の歴史に関する価値を共有し情報発信できる人材の育成。</p> <p>④ 子供たちの地域学習に協力し、誇りや自慢をはぐくみ健全育成に繋げる。</p>

事業の内容	<p>※具体的に実施する活動内容を箇条書きで記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 中・高校生の「ボランティアで歴史マップ作成」を印刷（2,000枚予定）する。 ② まつり「御休の集い」での展示ブース（歴史・史跡の充実）に展示する。 （11月第2日曜） ③ 古墳と周辺の清掃・草刈り活動をする。（年4回） ④ 岡山県下の古墳とのコラボ企画を作成する。 ⑤ ITを活用して情報の発信と技術者の育成と組織作りを進める。（4月から） ⑥ 上道公民館と共に講習会と写真パネル展を開催する。（11月中旬） ⑦ 作山・造山古墳に視察研修をする。（4月初旬） ⑧ 日本遺産に認定されたことを活用し、一層の周知を図る。
期待される成果・目標	<p>※事業実施することで、変化すること、期待している成果、事業実施後にどこまで到達しておきたいか「目標」を記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地域住民の「浦間茶臼山古墳」への関心が高まり、ボランティア活動者も増加して、他地区からの見学者が増えること。 ② 地域に話題を提供することで活性化を促進できる人材が育つこと。 ③ 各種開催事業の参加者が増えること。 ④ 地域の小・中学校・公民館との連携により郷土愛を育むことができること。 ⑤ ITの活用で人材育成ができ、組織化もできること。
企画などの工夫	<p>※通常、日常的に実施している事業をそのまま提案された場合は、対象とならない可能性があります。区づくり推進事業の申請にあたって、何をどう変えたのか、どこに活動の目的や対象をしばったのかなど、企画にあたっての工夫をお書きください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 上道公民館と協力し、県下最古の前方後円墳の発掘調査された講師先生の講演会をする。それに伴い写真パネル展（1ヶ月間）を開催する。11月中旬 ② 他の古墳（主に造山古墳・箸墓古墳）との交流を探る。 ③ ITを活用して人材育成・情報発信収集・組織化を図る。 ④ 御休小学校（高学年）・中学生との校外学習に参加する。（2学期） ⑤ 古墳周辺で交通の便利な土地を臨時駐車場のために借り受ける。
協働する団体等	<p>※事業実施にあたり協働することを想定している団体・企業・大学等の名称とその団体間の役割分担について記載してください。あるいは提案団体が既に協働組織となっている場合は、事業実施メンバーの備考欄に団体名をご記入ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 御休学区連合町内会 ② 岡山市教育委員会 ③ 岡山市文化財センター ④ 御休小学校 ⑤ 上道公民館 ⑥ 上道中学校 ⑦ 岡山市観光局

事業の 情報公開	<p>※区づくり推進事業は、広く区民へ情報提供することが義務づけられています。地域住民をはじめ区民への情報提供、あるいは情報公開の仕方についてご記入ください。</p> <p>① ホームページ「浦間茶臼山古墳保存会」にてアップする。 ② 地方新聞（山陽新聞）・岡山市民広場等で情報発信する。 ③ 上道公民館報に記載し、写真パネル展を開催する。 ④ その他、新聞、TV等で発信をする。</p>
学区 地区 への 広がり	<p>※小学校区・地区より狭い範囲（単位町内会等）での事業を実施される場合は、学区・地区等への活動の広がりや課題の共有などをどのように進めていきますか。取組方について記載してください。</p> <p>① 清掃作業活動は各町内会回覧物からボランティアを募集し作業をする。 ② まつり「御休の集い」の展示ブースに展示する。 ③ ホームページの活用で情報発信をする。 ④ マップ案内板を設置する。 ⑤ 地区全戸にマップガイド配布する。</p>
前年度 からの 見直し 拡充点	<p>※継続事業で申請される場合は、<u>前年度の事業の成果を踏まえ、今年度の事業の改善・拡充点を記載してください。また審査会での助言・コメント等について改善・拡充したこと、改善・拡充ができなかった場合は、改善・拡充ができなかった理由を記載してください。</u></p> <p>① ホームページ「浦間茶臼山古墳保存会」を充実させて発信していく。 ② マップガイドの作成ができませんでしたので中高校生の「人選をしてみつり（11月）までには完成する。 ③ 会員登録証を作製し配布する。 ④ 講習会には、目的がしっかりと解る設定が必要です。 ⑤ インターネットでの案内説明を作製する。（浦間茶臼山古墳だけではない） ⑥ 作山・造山古墳（R8年4月11日）に視察研修しコラボ企画をする。</p>
次年度 以降の 予定	<p>※今年度の事業を受けて次年度以後どのように活動を展開していくか、また資金の確保をどのように進めていくかをご記入ください。</p> <p>① 次年度以後の活動計画 ・御休の集いの歴史部門の展示ブースをより拡充する。 ・上道公民館での情報発信（写真パネル展等）を開催していく。 ・小学生との校外学習時に協力し案内説明をしていく。 ・趣意書（寄付金）作成して全戸配布。 ・ボランティアガイドの育成計画をして育成する。 ・春（桜の木があり）に企画を計画している。</p> <p>② 資金の確保について <input checked="" type="checkbox"/> 次年度も区づくり推進事業を申請する予定 <input type="checkbox"/> （ ）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。 資金確保の具体的な方策： 協賛企業を増やしていく。</p>
その他 PR したい 点	<p>R6. 6月 日本遺産に登録されたことを、より情報を発信する。 R8, 1月 歴史のまちしるべ看板と案内看板が設置しました。</p>

事業スケジュール（企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。）

月日	活動内容
4月	11日（土） 作山・造山古墳保存会で勉強会 準備企画・計画予算会議・ R7年地域活動事業報告書提出
5月	総会・寄付趣意書配布 QRコードでの古墳ガイド作成 草刈作業
6月	岡山市観光課に古墳周辺部の要望書・観光ガイド看板作成要望書提出 草刈（岡山市）
7月	草刈り作業
8月	草刈り作業
9月	会議・御休の集いへの展示ブース準備他 小学校校外学習案内
10月	御休の集い準備
11月	8日（日） 御休の集い 前日7日9：00準備 中旬上道公民館で写真パネル展の開催（1ヶ月間） 草刈（岡山市）
12月	地域交流申請書作成する。
1月	反省会・企画会議・地域活動事業申請書作成する。中旬 岡山市区づくり事業の申請（次年度） 下旬古墳周辺剪定・伐採
2月	冊子等の印刷
3月	総会用計画書作成準備・寄付金趣意書準備 草刈り作業 古墳で花見の会企画

収支予算書 (R8年浦間茶臼山古墳保存会)

収入

単位:円

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内容
岡山市補助金	373,700	373,500	
実施団体負担金	149,000	24,000	
参加者負担金	0	2,000	
協賛金	97,370	127,550	
寄附金、他収入	127,402	220,000	企業寄付金
	0	0	
収入合計	747,472	747,050	

支出

単位:円

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費	67,422	85,000	草刈り機刃等・除草剤×3・写真パネル×6・のぼり旗×10他
②食糧費	15,000	15,000	お茶・ボカリスエット等
③印刷製本費	0	170,000	ガイドマップ2000部
④燃料費	15,000	20,000	ガソリン・2サイクルオイル他
⑤光熱水費			
⑥通信運搬費	20,000	30,000	ホームページ管理費
⑦広告料	98,000	30,000	広報誌広告料・パネル展示
⑧手数料			
⑨使用料・賃借料			
⑩原材料費	400,000	300,000	ステンレス製案内看板×2
⑪委託料	0	10,000	のぼり旗デザイン費
⑫工事請負費	75,000	30,000	案内看板設置×2
⑬報償費	20,000	20,000	御休地区写真撮影費他
⑭保険料	22,050	22,050	共栄保険
⑮旅費	15,000	15,000	作山/造山視察研修
支出合計	747,472	747,050	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください。)

補助金(3/4)の概算払いを	<input checked="" type="radio"/> 希望する <input type="radio"/> 希望しない
----------------	---

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください。

初期の活動金不足

- 内容欄へは使用用途等を記入してください。
- 記入欄が不足する場合は、欄を追加してください。